



# 学校だより

子どもの「やる気」を育てます

3月号 令和6年2月29日  
西東京市立保谷第一小学校  
校長 原之雄  
〒202-0004 西東京市下保谷1-4-4  
TEL042-422-4513 FAX042-424-7117  
<http://www.nishitokyo.ed.jp/e-houya/>  
e-mail [e-houya1@nishitokyo.ed.jp](mailto:e-houya1@nishitokyo.ed.jp)

保谷第一小  
ホームページ  
QRコード



生きるよろこび ～卒業する6年生に向けて～

校長 原之雄

早いもので、今年度も残り一か月となりました。保護者・地域の皆様方には、学校行事やPTA活動等、様々な場面でご協力をいただき、誠にありがとうございました。1年生から5年生は、もうすぐ一つずつ学年が上がります。6年生は、本校を巣立ちそれぞれ中学校に進学します。子どもたちが進級・進学に夢や希望をもち、意欲的に活動していけるよう、引き続きご支援の程よろしく願いいたします。さて、今年度最後の学校便りでは、卒業生である6年生にエールを送りたいと思います。

「クラムボンに笑ったよ。」で始まる「やまなし」は、6年生が初読の感想でほぼ例外なく「何これ？訳が分からない」と発する宮沢賢治の作品です。作者独自の造語や幻想的イメージに満ちた圧倒的な作品世界で、要約を許すような作品ではありませんが、無理を承知で試みます。

2ひきの蟹の兄弟が見た、5月と12月の谷川の様子を映し出した二枚の幻灯。

5月。日光の黄金(きん)が水中に差し込み、光のあみとなって底の白い岩の上で美しく揺れる、生命感に満ちた豊饒な世界。しかし、「クラムボン」は、お魚が銀の腹を翻した瞬間に姿を消し、そのお魚もまた、ぎらぎらと青光りするくちばしの持ち主によって手の届かぬ所へと連れ去られてしまいます。死の意味すら分からない幼い蟹の兄弟が不安に「こわいよ」とふるえる場面で5月の幻灯は終わります。

12月。冷たい谷川の底を照らすのは青白い月の光。辺りはしんと静まりかえり、存在するのは無機質な鉱物のみ。しかしそこに争いはなく、冷たくも静謐な世界が広がります。そこに飛び込んできたのはよく熟した「やまなし」。「やまなし」が蟹の兄弟を穏やかに満たすであろうことを予感させつつ、12月の幻灯は終わります。

この作品の解釈は複雑で深いのですが、敢えて図式的に言えば、生と死の対比ということになるでしょうか。瑞々しく光輝く5月、生きるもの全てがその生を謳歌する美しき世界。しかしそこは盛者のみが存分にその力を発揮する世界。生の喜び、充実とともに生の残酷さ、酷薄さもたっぷり含んだ…。

12月、生きることの積極的な気配はなく、あるのは無機質な鉱物のみ。しかし、冷たく静まり返ったこの彼岸の世界こそが全ての争いを超越した真に平穏な場所。そこに「とぼん」と落ちてきた「やまなし」とは…。

生きることは美しく素晴らしい、しかし同時にその酷薄さ、苦悩をも引き受けねばならない。我々が完全な平穏さを求めるなら、それは今ある現実ではなく、彼岸の先である…。そんなことすら感じさせる作品です。この作品のテーマだけを考えるとある種の諦念に行き当たる気もするのですが、注目すべきことに数年前までの教科書には、その数単元後に谷川俊太郎さんの「生きる」という詩が掲載されていました。

この詩では、「生きているということ いま、生きているということ」というフレーズに続いて、自分自身が本当に生きていると感じる場面、いわば己の生を実感する瞬間が鮮やかに切り取られていきます。そこに善悪、醜美、苦楽といった区別はありません。この一瞬こそが永遠である、と思われるような満たされた瞬間ばかりが「生きている」のではなく、出口の見えない重い苦しみや深い悲しみに打ちひしがれている時もまた、「生きている」といえる、その苦しみに唇を震わせ、その悲しみに涙を流している時こそ、自らの「生」を確かに生きている瞬間であるかもしれないのです。

保谷第一小学校の6年生は今、自分のこと、他者のこと、これからのこと、で大いに胸を膨らませていることでしょう。或いは逆に、これらのことで悩み、もがいている人がいるかもしれません。しかしそれは、一人一人が真の意味で「生きている」からこそ、とも言えます。苦しくとも「5月」を生きる皆さんを私たちは心から誇りに思います。そしてずっと応援していきたいと思います。がんばれ、保谷第一小学校の6年生！

### 3月の行事予定

※2月29日時点での、3月の行事予定です。今後の状況により、行事予定が変更になる可能性があります

日付	行事	授業時間					
		1年	2年	3年	4年	5年	6年
1日(金)	6年生を送る会 6年卒業お楽しみイベント (5時間目体育館) 5,6年保護者会	5	5	6	6	5	5
2日(土)							
3日(日)	開校記念日						
4日(月)	3年トランペット体験	5	5	5	5	5	5
5日(火)	レインボー班お別れ会	5	5	5	5	5	5
6日(水)		4	4	5	5	5	5
7日(木)	安全指導日	5	5	5	5	5	5
8日(金)		5	5	5	5	5	5
9日(土)	青嵐中文化発表会						
10日(日)							
11日(月)	避難訓練	5	5	5	6	6	6
12日(火)		5	5	6	6	6	6
13日(水)	読み聞かせ	4	4	5	5	5	5
14日(木)	クラブ活動(終)	5	5	5	6	6	6
15日(金)		5	5	6	6	6	6
16日(土)							
17日(日)							
18日(月)		5	5	5	6	6	6
19日(火)	大掃除	5	5	5	5	5	5
20日(水)	春分の日						
21日(木)	給食(終) 5,6年卒業式予行	4	4	4	4	6	6
22日(金)	修了式(特別時程)	4	4	4	4	4	4
23日(土)							
24日(日)							
25日(月)	卒業式					4	4

### 3月の生活目標

#### 「1年間のまとめをしよう」

いよいよ学年最後の月となりました。新しい学年に向けてスムーズに進学・進級できるよう、これまでの自分たちの生活を振り返り、まとめをしていきます。生活の中で頑張ったことを認め合い、課題については解決に向け努力をしていくよう子どもたちに自覚を促していきます。

また、一年間使ってきた教室と公共物をきれいに清掃し、整理整頓をして次の学年が気持ちよく使えるように指導していきます。

#### ✿開校記念日✿

3月3日は、保谷第一小学校の開校記念日です。保護者・地域の皆様のご尽力のおかげで創立77年を迎えることができました。今後も、本校の教育活動にご協力いただくとともに、子どもたちの健やかな成長を見守っていただけたらと思います。

#### 3月11日 避難訓練

もうすぐ東日本大震災から13年が経ちます。3月の避難訓練は、例年「予告なし」で行っています。災害は何時起こるか予測はできません。突然の事態にも日常の訓練で培った力を発揮できるようにする訓練を行います。

#### 不要になった「上ばき」はありませんか？

保谷第一小学校では、上ばきを忘れてしまった児童の廊下歩行等の安全のために、上ばき(リサイクル)の貸出しを行っています。まだ使用できるけれどサイズが合わなくなったなど、不要となった上ばきがありましたら、リサイクルにご協力いただくと助かります。(上ばきを忘れないことが一番です。)

ご提供いただける場合は、各担任までお願いします。

#### 令和6年度 1学期 始業式

日時：4月8日(月) 8:15登校

集合場所は、各学年よりお知らせいたします。

3月26日(火)～  
4月7日(日)  
春季休業日

